

同時資料配布先：

経済産業記者会
エネルギー記者会
筑波研究学園都市記者会
学研都市記者クラブ

2018年11月15日

二酸化炭素地中貯留技術研究組合

CCS テクニカルワークショップ 2019
「大規模 CO₂ 地中貯留の事業化を見据えたリスク評価について」
開催について

当組合は、大規模発生源から分離回収した二酸化炭素（CO₂）を地下深部に貯留する CCS（Carbon dioxide Capture and Storage）に関するワークショップを 2019 年 1 月 16 日に開催いたします。

一昨年に発効したパリ協定の枠組みのもと、各国で温暖化対策が進められている中、CCS は今後の CO₂ 削減のための重要な選択肢の 1 つとして位置付けられています。

CCS を実用化していくにあたって、その社会受容性を高めることが必要であり、そのために、CCS 実施時の安全性を担保するとともに、懸念されるリスク事象について共通理解を醸成していくことが重要です。また、CCS の実施に関する現実的な法規制の整備も重要な課題です。

本ワークショップでは、海外から専門家をお招きし、CCS 分野で世界をリードする米国の CCS 政策、法規制の現状や、社会受容性の観点から CO₂ 漏出や地震の影響などに関する最新のリスク評価についてご講演いただきます。また、「二酸化炭素地中貯留技術研究組合」における最新の研究開発状況についてもご紹介いたします。

1. 開催概要

日 程 2019 年 1 月 16 日（水） 10:00～17:15（9:15 受付開始）

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F メインホール

定 員 350 名

参加費 無料

主 催 二酸化炭素地中貯留技術研究組合

組合員：応用地質株式会社、国際石油開発帝石株式会社、石油資源開発株式会社、大成建設株式会社、国立研究開発法人産業技術総合研究所、公益財団法人地球環境産業技術研究機構

共 催 経済産業省、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

言 語 日本語、英語（同時通訳有り）

開催案内 URL <http://www.rite.or.jp/news/events/2018/11/ccs2019.html>

2. プログラム

モデレーター：深田地質研究所 理事長、京都大学 名誉教授 松岡 俊文

（敬称略）

時間	項目	演題（仮） 講演者名
(9:15-)		(受付開始)
10:00-10:05	開会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事長 山地 憲治
10:05-10:10	共催者 挨拶	経済産業省 産業技術環境局 地球環境連携室長 川口 征洋
10:10-10:15	共催者 挨拶	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 環境部長 田中 秀明

10:15-10:20	趣旨説明	深田地質研究所 理事長 松岡 俊文
10:20-11:20	講演 1	米国の CCS 政策と法規制について 米国 National Energy Technology Laboratory (NETL) Carbon Storage Portfolio Manager Traci Rodsta
11:20-12:20	講演 2	CCS 事業における法規制への対応 英国 IEA Greenhouse Gas R&D Programme (IEAGHG) Programme Manager Tim Dixon
12:20-13:30		昼食休憩 & ポスターセッション
13:30-14:30	講演 3	CCS 事業における CO ₂ 漏出のリスク評価について 米国 The University of Texas at Austin Research Scientist Katherine Romanak
14:30-15:30	講演 4	大規模 CO ₂ 貯留における地震観測およびリスク評価の事例紹介 ノルウェー NORSAR Senior Research Geophysicist Bettina Geortz-Allmann
15:30-16:00		コーヒーブレイク & ポスターセッション
16:00-17:00	講演 5	二酸化炭素地中貯留技術研究組合の研究開発状況 二酸化炭素地中貯留技術研究組合 技術部長 薛 自求
17:00-17:10	総括	深田地質研究所 理事長 松岡 俊文
17:10-17:15	閉会挨拶	二酸化炭素地中貯留技術研究組合 理事 高橋 明久
(閉会后)		意見交換会 (会費制)

※講演者名、演題等は変更になる場合があります。

3. 参加登録

■申込方法

下記のとおり、(1) オンライン登録、または (2) E-mail にて、お申込み下さい。

(1) オンライン参加登録

【開催案内】 <http://www.rite.or.jp/news/events/2018/11/ccs2019.html>

【参加登録】 <http://ccs2019.net/form/>

(2) E-mail でのお申込み

【宛先】 ccs2019@rite.or.jp

【記入事項】

- ①お名前 (漢字) : ②お名前 (かな) : ③会社名 (漢字) : ④会社名 (かな) : ⑤部署名 :
⑥役職名 : ⑦お電話番号 : ⑧E-mail アドレス : ⑨意見交換会 (参加・不参加) :
⑩今後の関連イベント案内の送付 (可・不可) :

※当日はお申込み控え (申込み E-mail のプリント) をご持参下さい。

- ※ 定員になり次第、締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。
- ※ 意見交換会へご参加の方は 会費（3,000 円）を当日徴収させていただきます。

※ 取材を希望される報道関係者の方も参加登録をお願いします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

※ ご提供いただいた個人情報は、参加者名簿の作成、イベント案内のために利用させていただくことがあります。

参加登録に関するお問い合わせ先：

CCS ワークショップ 2019 事務局

TEL：03-5549-6917 E-mail：ccsws@rite.or.jp

ワークショップの内容に関するお問合せ先：

二酸化炭素地中貯留技術研究組合 技術部 技術研究第一グループ 中西、平井

TEL：0774-75-2309 E-mail：ccsws@rite.or.jp

本プレス発表に関するお問合せ先：

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 中村、辰巳

TEL：0774-75-2301 E-mail：pub_rite@rite.or.jp